

説明会拒否事例

No	説明会を開催しなかった	代理人	開催しない理由	移行	被害
1	A病院	Q	質問状・回答書に代えた。ただしカルテより簡単な書面のみ	訴訟	死亡
2	B病院	R	質問状・回答書に代えた。比較的詳細	訴訟	死亡
3	C大学病院	S	「既に十分な説明がなされているので」という趣旨のファックス1枚	訴訟	後遺症
4	D医大E病院	S	「既に十分な説明がなされているので」という趣旨の回答	断念	死亡
5	F病院	S	「担当医から説明済み」との回答	訴訟	死亡
6	D医大G病院	S	「患者に説明済み」との回答	訴訟準備中	後遺症
7	H病院	T	質問状・回答書に代えた	断念	死亡
8	I病院	なし	・医療過誤ではない ・死亡の経緯は既に家族に説明済み ・文書回答はする	質問状により交渉中	死亡
9	J病院	U	質問状・回答書に代えた	調停	死亡
10	C大学病院	S	「既に患者に説明済み」との回答	訴訟(和解成立)	後遺症
11	K病院	V	質問状・回答書に代えた	提訴準備	死亡
12	L病院	なし	文書で回答するというも回答せず	訴訟(和解成立)	死亡
13	M病院	W	質問状・回答書に代えた。しかし、抽象的な回答やはぐらかした回答であり、本人の納得が得られるものではなかった。	裁判外の和解	後遺症
14	N病院	T	質問状・回答書に代える。答弁書の骨子が分かる程度の回答がきた	訴訟	後遺症
15	O病院	X	質問状・回答書に代える	断念	死亡
16	P病院	Y	質問状・回答書に代える	訴訟(和解成立)	死亡
17	Q病院	なし	質問状・回答書に代える	質問状により交渉中	死亡